

2018 同時開催 工房展記念コンサート

佐渡が姉妹 滋賀に!!

11月17日（土）17:30～19:30

18日（日）14:00～16:00

絲紫野工房にて

出演 小島千絵子（舞と和太鼓）
岩坂富美子（ピアノ・作曲）
菅野夏子（ドラム・太鼓）

参加費 両日とも 2,500円 要予約

申し込み、問い合わせは

090-5974-9128（飯森まで）

iimori15tomi@kind.ocn.ne.jp



小島千絵子 舞と和太鼓



佐渡を拠点に世界で活動している 太鼓芸能集団「鼓童」の名誉団員。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台とともに新たな出会いを求め、ソロパフォーマンス「ゆきあひ」などを展開し、国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り広げている。道成寺物語をもとに、太鼓と舞の舞台作品作りや、2015年には初の写真集「裏の清姫物語り」も発表した。歌舞伎女方坂東玉三郎主演・演出の「アマテラス」では初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象をのこした。平成24年度文化庁文化交流使として、ヨーロッパ4カ国を訪問、日本の太鼓や踊りを紹介し各地で交流を深めた。

岩坂富美子 ピアノ・作曲



滋賀大学教育学部音楽研究室卒業。万葉集をテーマにした「戀の花語り」公演や金子みすゞの詩による連作など作編曲、委嘱曲多数。2014年京都芸術祭音楽部門毎日新聞社賞受賞。2015年語りと音楽「鳥は靴を履かない」(武部治代の詩による)初演。2016年大津京遷都1350年記念の音楽劇「夕波千鳥」上演に際しプロデュース。2017年CD「和を奏でる光」(ファウエム社よりリリース)に作曲・演奏で参加。2018年湖信会主催神仏合同祈願祭、記念コンサートで音楽劇「ヤマタノオロチ」作・作曲・上演。(近江神宮拝殿)クラシック、邦楽、舞、劇音楽などジャンルを越えて、さまざまなアーティストに楽曲を提供、共演している。

京都音楽院講師。アカンサス芸術教育研究所滋賀支部長。



菅野夏子 ドラム・太鼓



「芸能の島」と呼ばれる新潟県佐渡島で和太鼓や唄に踊りなど、日本芸能に慣れ親しみ育つ。母は太鼓芸能集団「鼓童」の小島千絵子。大学在学中にビッグバンド部でジャズドラムを始め、2014年3月にはロサンゼルス、サンフランシスコ、ハワイを演奏して巡る12日間のアメリカツアーを敢行。卒業後、民謡歌手伊藤多喜雄、元ブルハーツドラマー梶原徹也と共に、チンドン芸能社に所属するなど、多方面で活躍中。

2018 絲・彩・祭 ~季を紡ぎ草木で彩る~

11月15日（木）～ 23日（金）

10:30～16:30

〒520-2265 大津市大石富川4丁目4-15

TEL: 077-546-7262 iimori15tomi@kind.ocn.ne.jp

工房展記念コンサート よし笛演奏会



11月20日（火）

13:00～14:00

入場無料

出演 近藤ゆみ子

琵琶湖「西の湖」の葦を材料に「琵琶湖よし笛」を考案した菊井了氏と2000年、レイクリードを結成。ピアノ・シンセサイザーの伴奏及びよし笛を演奏。自然・琵琶湖・葦原をテーマに「湖の願い」や「水鳥たちの戯れ」などオリジナル曲を制作。2007年、「全国海づくり大会」で「湖の願い」を演奏したこときっかけに皇后陛下よりよし笛の所望があり、制作したCDと一緒に献上した。琵琶湖や自然保護の啓発と「琵琶湖よし笛」を通じてたくさんの仲間の輪が広がることを願い、コンサート活動やよし笛演奏サークルでの指導を行っている。よし笛奏者としてソロでの演奏活動も多い。